

Wed, 12 Jan 2011 11:02:41 +0900

2010年1月 ネットサーフィンをしていて、阿部さんの講座を知る。

ちょうど独学で1年・・・勉強の仕方がわからずにいる。

阿部さんの講座で頑張ってみようと思う。

コツコツ毎日、阿部さんの教えに従い、課程をこなす。

読解力はついていくような気がしたが、即戦力はなく、不安な日々（笑）

7月 そうこうするうち半年。講座ともお別れ。100課までは無事、終える。

6月より、中国語で日記を始める。ピンイン入力・・・大丈夫かと思ったが、意外とできてテンション上がる。最初は5行でもやっと。間違いだらけの中1ヶ月で60ほど書く。

それを中国人の友達に添削してもらおう。録音もしてもらおう。

阿部さんのように暗誦したかといえ、そうでもないが、少しずつ、文の書き方等、自分なりの方法が見えてくる。

7月～8月末 大綱教材第二冊第三冊を繰り返し聞くぐらいで、猛暑で何もできず。

ただこの頃、何人かの中国人とスカイプでおしゃべり。日本語を学習中の学生の語学力の方が上なので、日本語でのおしゃべりの方が多。

speaking の練習というより、中国の文化を知った時期（笑）

ドラえもん を観る。字幕があればわかる。

9月 中国人の友達が 12月の日本語能力試験のに向けて真剣に勉強を始める。

全く、考えていなかったが、刺激され 12月の新HSK受験を決意。

4級か5級受験で悩む。4級では、あまり意味がない。自分でも納得できず、5級にする。

9～10月 試験を視野に。大綱教材第二冊第三冊を繰り返し聞く。ただこれだけです・・・。

11月 模擬試験を解いてみる。ヒヤリング・・・文字で見ると簡単だが、聞き取れない。50点も取れない。

読解・・・難しくはないが、時間との戦い。

写作・・・並び替え 文法の基本なので、東外大のサイトで再度復習
作文 最初は 80 文字に不安になったが、解答例をみながら集中的にやってみようと思
う。

新HSKを受けて 中国語の初めての試験そして、かなり久しぶりの試験。朝早くから遠く
にでかけていき、緊張の度合いも大きい。

ヒヤリング 時間は充分。

聞き取れる語彙に神経を注ぐ。推測も大切。全くわからない問題もあった。

それでも 7 割近く解答できていた。???

読解 時間との戦い。

最初の穴埋めは後回し。私にとっては微妙なニュアンスが意外と難しい。

次の 正しい内容を選ぶ問題・・・簡単。すぐできた。

最後の長文読解・・・1つの話でとまどったが、後はしっかり読めば、間違えることは少
ないと思う。

やはり日本人は得意分野だと思う。8割正解。

ただ、時間に余裕なし。試験管が中国語であと5分と言ったとき、冗談かと思った(笑)

写作 並び替え 8割以上正解だったと思う。

作文 先ほどの読解で時間がなかったので、思いついたことをすぐ書き始める。下書き
なし。あせっていた。結果的に 15 分以上も時間が残るが、書き直すと時間が足りなくな
ると困るので、ほとんどそのまま提出。後で小さな間違いに気がつき、落ち込む。

それでも得点は 6 割以上取れていた。

作文は ・簡単な文章でも o.K.

- ・ お話も自分が書きやすいような内容で
- ・ 字数制限を守る。それに近い字数で終える・・・これは基本ですね。

旧HSKの試験は、受験していないのでわかりませんが、新試験は合計点で合否が決まる
ので、合格しやすいのではないのでしょうか。

試験合格の点で言えば、阿部さんのおっしゃるように、基本に忠実にということですよ。基本ができれば6割取るのは難しくないと思います。実際、書いてみると、阿部さんが教えている範囲をこえていないことがわかります。

模擬試験はやった方がいいと思います。

1年前 阿部さんの講座に出会ってなかったら、今なお本屋さんで あ-でもない、こ-でもないと、新しい本に手を出していたでしょう。

本当にありがとうございました。

私の目標は、中国語を話す、中国人と会話することですので、この点を重点的に今年に取り組もうと思います。

私の場合、試験に向けて2~3ヶ月はそちらの勉強に気が行ってしまいましたので、これからは自分のやりたいことができます。

長くなりましたが、今の私の状況です。
